

平成27年度 第4回 教育委員会議事録

1 開催日及び場所

平成27年8月27日(木) 午後1時30分から午後3時25分  
山県市役所3階 303会議室

2 議事日程

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 議事録署名者の指名

日程第3 教育長の報告

日程第4 議題13号 平成26年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について

日程第5 議題14号 平成26年度山県市教育委員会決算の成果説明について

日程第6 その他

3 出席者

教育長 伊藤 正夫

教育長職務代理者 藤根 美登里

教育委員 大野 良輔

教育委員 川田 八重子

事務局 学校教育課長 渡辺 千俊

生涯学習課長 梅田 義孝

公民館長 堀 邦利

学校教育課 江尾 浩行 山口 友子

4 欠席者

教育委員 藤岡 功

## 5 会議次第

(午後1時30分開会)

事務局（江尾） 本日は、お忙しいなか、ご参集いただきましてありがとうございます。

本日、藤岡委員さんが欠席する旨連絡をいただいております。

それでは、藤根職務代理者さん、よろしく願いいたします。

藤根職務代理者 それでは、藤岡委員さんが欠席ということです。

会議を始めてまいります。

ただいまより、平成27年度第4回教育委員会を開催いたします。

日程第1、前回議事録の承認について。

事務局に説明を求めます。

事務局（江尾） 日程第1、前回の議事録の承認について。

委員の皆様には前もって議事録を送付させていただいております。

要点のみ説明させていただきます。

資料ナンバー1をご覧ください。

平成27年度第3回教育委員会が平成27年7月23日、市役所303会議室において開催されました。

出席者は、教育委員4名、教育長、事務局5名でありました。

会議は、午前10時30分に開催され、前回の会議録の承認、議事録署名者が指名されました。

教育長より、1学期の終業式について、小中学校等への訪問について、教育方針について、3点の報告がされました。

議事としまして2議案を審議いただき、承認されました。

会議は午後零時20分に閉会しました。以上でございます。

藤根職務代理者 ありがとうございます。

ただいま事務局からの説明につきまして、何かご意見、ご質問等がございましたら、お願いいたします。

特にございませんか。ご質問がないようですので、前回議事録を承認します。

日程第2、議事録署名者の指名について。

川田八重子委員さんをお願いいたします。

川田委員 わかりました。

藤根職務代理者 日程第3、教育長の報告について。  
伊藤教育長さん、報告をお願いいたします。

教育長 4点、報告させていただきます。

1点目は、前回の教育委員会にて審議いただきました教科書採択についてですが、岐阜地区採択協議会より、各市町の教育委員会にて教科書採択に係わる選定案が原案のとおり議決されたと報告がありました。岐阜地区採択協議会の議決までの経緯は9月1日付けにて各市町のホームページにて公表されますのでよろしくお願ひします。

2点目は、学校の状況についてお話をさせていただきます。

2学期の始業式ですけれども、美山中が本日で、残りの小中学校は9月1日から2学期がスタートします。

夏休みに実施されました中体連ですが、県大会への出場状況を見ますと、美山中の陸上、高富中の柔道女子の団体、個人で男子2名、女子2名、陸上での100メートル走で女子2名、女子リレー、女子の走り幅跳びです。また、卓球の個人戦で女子1名が県大会2位で、全国大会へ出場しました。高富中の女子陸上は、県大会の団体で5位入賞でした。

福祉課が事業主体となりますが、伊自良南小学校の教室の一部を使用して放課後児童クラブが9月から10月ごろより実施されます。

3点目は、5月に実施されました、学校基本調査で平成26年度の不登校の人数が新聞報道されました。30日以上欠席をした子が1,000人当たり何人いるかを表す数字を出現率といいます。全国の小学校平均が3.9人です。岐阜県が5.0人、山口市が2.1人です。中学校で全国が27.6人、岐阜県が31.3人、山口市が14.1人です。岐阜県が全国よりも数値が高いということが報道されました。

山口市は各学校や教育センターなどで不登校の児童生徒に対して支援をしていますが、なかなかゼロということは難しいことです。

4点目は、全国学力テストの結果が新聞等に掲載されました。山口市の結果は公表されませんので委員の皆様のみ報告します。(非公開)

以上です。

藤根職務代理者 ありがとうございます。

ただいま教育長さんより報告いただきました。何かご質問はございませんでしょうか。

藤根職務代理者 私からよろしいでしょうか。

不登校の問題ですけれども、新聞報道で岐阜県の件数が多いことを報道されましたが、その内容を理解することは難しいことですね。

教育長 基本調査の性質上、30日以上欠席した理由が4つあります。その捉え方により、多い県と少ない県があると思われれます。

藤根職務代理者 いじめの件数でもそうですね。

教育長 ほかの県よりも多いということより、それを減少させるよう取り組んでいかなければいけないと思います。

藤根職務代理者 そのほかよろしいでしょうか。

それでは、日程第4に進めてまいります。

議第13号、平成26年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について議題といたします。

事務局に説明を求めます。

事務局（江尾） 資料ナンバー2をご覧ください。

議第13号、平成26年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について。

平成26年度山県市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、別紙のとおり報告する。

平成27年8月27日提出。山県市教育委員会、教育長、伊藤正夫。

前もって点検評価及び成果説明の資料は送付させていただいております。

この点検評価につきましては、毎年、前年度実施しました事務事業に対して点検、評価を行うこととなります。山県市教育振興基本計画の前期になります。21の主要施策と45の事業に対して、初めに事務局職員によるA、B、C、Dの4段階の評価を行い、その後、点検評価委員、岐阜大学名誉教授の岩田先生を委員長とし合計10名の委員が7月28日と8月17日の2回にわたって協議して意見をいただきました。

委員の意見の集約が資料36ページから37ページに記載してあります。それでは内容を説明させていただきます。

A、B、C、Dの4段階の評価を行いました。Aランクとして、順調に達成しているもの45項目中34項目、76%、Bランクとして、おおむね順調に達しているもの45項目中11項目、24%です。前年度と比較してAランクは1つ増え、Bランクが1つ減りました。

詳細は、主要施策3、学校間連携事業の充実としまして、(1)体力づくり・スポーツ振興事業が前年度より評価が上がりました。これは、平成25年度はスポーツ大会が雨天の関係で中止になったことにより、Bランクでした。平成26年度は開催することができAランクになりました。主要施策5、学校整備事業、(1)小中学校の耐震事業につきましては、平成25年度はAランクでしたが、平成26年度はBランクに評価が下がりました。理由としまして、非構造部材の点検を学校では実施しましたが、職員による点検が実施できなかったのでBランクに評価が下がりました。

もう一点、主要施策20、学校における人権教育の推進ということで、BランクからAランクに変更になりました。

以上、簡単に説明させていただきました。

疑問の箇所などお聞かせください。

教育長 この【成果】と【課題】の欄の丸印の違いを説明してください。

事務局（江尾） 8ページをご覧いただきたいと思います。

この表の成果と課題欄をご覧ください。【成果】のなかの白丸印と【課題】のなかの黒丸印は職員が評価した内容になります。二重丸印「少数人であることを生かす指導方法や授業のあり方の工夫を一層進めていくことが大切である」これが点検評価委員さんの意見になります。

このような使い分けで様式第2号が作成してあります。

以上です。

藤根職務代理者 ありがとうございました。

ただいま事務局より説明がありました。委員の皆様には前もって資料が配布されています。ご意見などありましたらお願いします。

川田委員 8ページに3つの教育実践という文言があります。平成26年度の目標欄には「規律・学力・基礎基本」と記載されています。成果と課題欄には「規律・学力・自己有用感」と記載されています。この違いは何ですか。

学校教育課長 これは基礎基本が間違っています。  
「規律・学力・自己有用感」と訂正願います。

川田委員 わかりました。

藤根職務代理者 16ページになります。ここの実績欄の上から3行目「全学校で市職職員用」はこれでよろしいのですか。「全学校で市職教職員用」ではないのですか。

事務局（江尾） 市職のパソコンソフト更新ですので、「全学校で市職員用」に訂正願います。

藤根職務代理者 38ページの主要施策1の(3)「教職員の広域人事交流・研修校派遣事業」になります。どのような内容ですかお聞かせください。

学校教育課長 広域人事交流と研修校派遣事業があります。広域人事交流というのは、教職員がある年齢に達しましたら、ほかの市町へいく広域の人事交流です。研修校派遣事業は高等学校と中学校との人事交流です。現在、高富中学校で山県高校と人事交流を行っています。

大野委員 20ページになります。携帯電話メールを利用した安心ネットに全保護者の96%が登録率されています。毎年これくらいの登録率ですか。

学校教育課長 毎年これ位の登録率になります。

大野委員 学校からの配信数が796件の実績となっています。メール配信について保護者は同意して登録されたと思いますが、送信の内容に関して苦情等はないのですかお聞きしたいと思います。

学校教育課長 委員さんがおっしゃったような苦情などは聞いていません。  
むしろ、緊急の場合だけでなく、さまざまなことを配信していただきたい。例えば、修学旅行へ行った先での状況など連絡があると良いと聞いています。

大野委員 高校の場合、保護者から一々そんなもの送信するのと言われてたそうです。学校現場にいと、これはよかれと思って保護者に知ってもらいた

- ということでも送信しても、受け取った内容により、いろいろな反応があるので、冷静に捉えていく必要があるのではと思います。
- 学校教育課長 配信数が増えていけば問題が発生すると思います。今後、メール配信の内容を精査していきます。
- 大野委員 33ページ、青少年の海外派遣事業ですが高校生7名とあります。山県市在住の青少年であれば、高校生に限定せずに中学生もあってもいいのかなと思います。美濃加茂市は中高生と聞いています。
- 生涯学習課長 現在は高校生以上としています。将来的な視野を広めていくという点では、中学生から実施しても良いのではないかなと思います。今後、検討します。
- 川田委員 小中学校の耐震化事業ですが非構造部材の取り組みは、どのようになっていますか。
- 事務局（江尾） 順次対応しています。各学校で対応できる範囲、書棚などの固定は校務員さんをお願いして対応しています。国から非構造部材に関する耐震指針が示されていますので、今後、必要な箇所について予算を要望し改修していきます。
- 川田委員 子供たちの命にかかわってくるので対応をお願いします。
- 事務局（江尾） 分かりました。
- 藤根職務代理者 33ページになります。課題のところの国際交流事業の見直しが必要というのは具体的にどんなことを見直すのですか。
- 生涯学習課長 現在、フローレンス市との協定に基づいた交流を行っています。英語講師のエミリーさんが来日されています。先方からの青少年の受け入について、当時はホストファミリーの会がありましたが、四、五年前に解散されました。もう一度、交流の基盤をきちんと作る必要があることの意味合いの表現です。
- 藤根職務代理者 わかりました。
- 大野委員 26ページですが、体育施設の指定管理制度によりサービスの向上が図られることは非常に良いことです。今後、山県市図書館の指定管理について、どのように考えていますか。
- 生涯学習課長 図書館は山県市が運営しています。他県において民間業者に指定管理を

委託されたところがあります。今後、図書館等の指定管理については、その必要性について十分に検討していきます。

藤根職務代理者 38ページになります。主要施策1の(1)「分かる授業・心にひびく教育」推進事業のなかで、保育園との連携強化についてはどのような状況ですか。

学校教育課長 評価委員より幼稚園との連携について記載しなさいということが指摘されましたので、本文の中で保育園・幼稚園という表現に改めました。小学校との連携については、保育園と幼稚園も含めて協議会を設置して学校との連携を図っています。

藤根職務代理者 その他よろしいですか。

ご意見はないようですのでお諮りいたします。

議第13号、平成26年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

藤根職務代理者 異議なしと認めまして、平成26年度山県市教育委員会事務事業の点検及び評価について承認します。

日程第5、議第14号、平成26年度山県市教育委員会決算の成果説明について議題とします。

事務局に説明を求めます。

事務局(江尾) 先ほどの点検評価になりますが、9月議会への報告とホームページにて公表しますのでご承知願います。

それでは、資料ナンバー3をご覧ください。

議第14号、平成26年度山県市教育委員会決算の成果説明について。平成26年度山県市教育委員会の主要な施策の成果説明及び実績について、別紙のとおり報告する。平成27年8月27日提出。山県市教育委員会、教育長、伊藤正夫。

この成果説明書は、事業ごとに事業の概要と成果、事業費や財源内訳などを表した説明書になります。

目次ページの下方に平成26年度の教育予算に係わる決算状況表があります。教育費の支出済額合計は11億5,155万6千円。おおよそ山県

市の一般会計決算額の9.3%を占めております。

主だった事業を説明します。152ページの私立幼稚園就園奨励費補助事業、平成26年度は2,013万5千円を支払いました。うち国庫補助金が490万3千円、残りが一般財源になります。対象者は145人となっております。

157ページになります。小学校各種委託業務事業としまして、平成26年度、3,216万1千円を支払いました。これは学校の維持管理に係わる事業です。警備委託料、浄化槽点検、電気設備点検など小学校9校分に要した費用の合計額です。

158ページになります。小学校スクールバス業務委託事業としまして、美山小学校児童の通学用スクールバス3台、特別支援学級児童送迎用のワゴン車1台を業者委託しております。その費用としまして、平成26年度1,234万1千円、うち地方債は840万円、残りを一般財源にて充てております。送迎人数は、美山小学校111名、特別支援学級5名、いわ桜小学校の児童が定期バスで通学している人数6名です。

159ページになります。小学校改修事業としまして、平成26年度トイレ改修を行いました。事業費1億3,274万3千円、国庫補助金3,306万2千円、地方債が5,980万円、残りが一般財源となります。内訳は、高富小学校と梅原小学校の体育館のトイレ改修及び大桑小学校と伊自良南小学校の校舎と体育館のトイレ改修を行いました。同時に多目的トイレも設置しております。

162ページになります。小学校理科等教材備品整備事業としまして、平成26年度1,384万8千円、国庫補助金43万4千円、残りが一般財源です。昨年度、小学校教科用図書の採択替えに伴い教師用教材と指導用教科書等の購入で1,298万円を使わせていただきました。

続きまして165ページの中学校各種委託業務になります。これは先ほど小学校を説明しましたが、中学校3校を維持するための委託業務として1,721万6千円を支払いました。

次に166ページになります。中学校スクールバス業務委託としまして、美山中学校の生徒をスクールバス3台と特別支援学級生徒用のワゴン車

1台を業者委託しました。事業費は1,103万9千円、地方債は790万円、残りが一般財源になります。

167ページになります。中学校一般備品購入事業としまして、事業費1,503万2千円、国庫補助金255万円、地方債160万円、残りが一般財源です。主なものは高富中学校のパソコン教室のパソコン41台の更新、スクールバス29人乗り1台を更新しました。

以上、学校教育課に係わる主な事業を説明させていただきました。

社会教育費及び保健体育費については、生涯学習課長より説明申し上げます。

生涯学習課長 それでは、171ページから生涯学習課所轄になりますので、ご説明させていただきます。

文化協会支援事業としまして、加盟団体が18連盟、59団体、会員数692名で、事業運営費としまして138万2千円を全て一般財源で支出しております。

成人式実施事業としまして、対象者321名のなか229名出席されました。事業費としまして126万9千円を支払いました。

学校コラボレーター事業につきましては、平成26年度、711件の活動を実施しました。

173ページからは、公民館活動になりますので、公民館長より説明申し上げます。

公民館長 地区公民館活動事業ですが、各公民館の運営費及び維持管理費として、事業費3,533万円を支払いました。

また中央公民館管理事業としまして、地域に密着した公民館講座や音響施設の更新、地下タンクの改修、トイレ改修など進めました。

簡単ですが以上です。

生涯学習課長 それでは、続きまして176ページの古田紹欽記念館について説明します。昨年度は郷土の偉人、早矢仕有的顕彰事業及び特別展を開催いたしました。これに45万9千円支払いました。

178ページの図書館に係わる事業になりますが、閉館時間の延長を7月から9月の3カ月間、通常ですと午後5時を午後6時まで延長して市

民の利便性を図りました。

180ページになります。花咲きホールに係わる事業の取り組みになります。小中学校の生徒児童に対しましてアウトリーチ事業を実施し、和太鼓やクラシック、ダンスなど質の高い芸術文化に触れる機会が提供できました。そのほか山県市オリジナル演劇を市民が主体となつて行うことができました。

183ページになります。北山交流センターの耐震補強計画と実施設計を523万8千円にて業者委託しました。みやまジョイフル倶楽部につきましては、耐震補強工事としまして1,015万2千円支払いました。国際交流海外派遣事業につきましては、595万9千円支払いました。海外派遣団12名がフローレンスを訪問しホームステイを行いました。また、フローレンス市より交際交流員を受け入れ、英語指導助手として小中学校の英語授業や公民館での英会話教室を実施しました。

186ページになります。人権教育啓発事業にて、70万4千円支払いました。これは主に講演費用になります。昨年度は夜回り先生で有名な水谷修さんの講演で500名の参加がありました。

ここからは保健体育費になります。全国大会等出場者応援金事業につきまして、327万1千円分の山県まちづくり振興券を交付しました。

188ページになります。体育協会支援事業としまして、410万円の支出をしております。スポーツ普及振興を図るため「やまがたジョギング大会」など開催して、1,300名の参加をいただきました。

続けて、ラジオ体操会事業ということで、8地区で夏休み期間に開催しました。延べ2,000人の参加をいただきました。今年度も実施しまして多くの参加をいただき、継続していきたいと考えています。

指定管理委託事業になりますが、NPO法人たかのみスポーツクラブに市内11カ所の社会体育施設の管理運営を委託し、4,320万円支払いました。

最後になりますが、梅原スポーツランドのテニスコート改修事業としまして、3,077万8千円支払いました。財源としまして、t o t oのサッカーくじの助成として1,800万円受けました。

以上でございます。

藤根職務代理者 ありがとうございます。  
ただいま事務局からの説明につきまして、何かご意見、ご質問ございましたらお願いいたします。

藤根職務代理者 私からお願いします。  
189ページになりますが、平成25年度はゼロで、平成26年度に数値が示されています。前年度はどのようになっていましたか。

事務局（江尾） 平成26年度から始まった事業で平成25年度は実施していません。記載方法を統一しており、前年度に実施していない事業の場合でも事業費はゼロ表記としています。

藤根職務代理者 わかりました。その他ございませんでしょうか。

川田委員 ありません。

藤根職務代理者 それでは、ご意見がないようですのでお諮りいたします。  
議第14号、平成26年度山県市教育委員会決算の成果説明について、ご異議ございませんでしょうか。  
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

藤根職務代理者 ありがとうございます。  
異議なしと認めまして、平成26年度山県市教育委員会決算の成果説明について承認します。  
日程第7、その他について提案をいただきます。

事務局（江尾） 11月12日木曜日になりますが、教育委員会連合会の研修会が大垣市で予定がされております。9月に入りますと、各小中学校で体育祭や運動会が予定されています。各学校より案内が届くと思いますのでよろしくをお願いします。

以上です。

学校教育課長 つけ加えまして、10月23日に桜尾小学校、10月30日に伊自良南小学校で公表会を開催します。後日案内をしますのでよろしくをお願いします。

藤根職務代理者 以上をもちまして、本日の議事日程を全て終了させていただきます。  
これをもちまして、平成27年度第4回教育委員会を閉会いたします。

(午後 3 時 2 5 分閉会)

上記議事録は正当であることを認め署名します。

山県市教育委員会 教 育 長 伊 藤 正 夫 \_\_\_\_\_

教育委員 川 田 八 重 子 \_\_\_\_\_